

意見聴取結果

市川市	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで国は、処分場を県内1か所に集約して設置すると説明してきたので、それが基本になると考えている。 ・最終的な結論が出るまで時間を要すると考えられるが、それまでは安全の確保を図り、現在の一時保管を継続する。
松戸市	<ul style="list-style-type: none"> ・本市はホットスポットとして、これまで除染対策などで大変尽力してきた。 ・国が種々検討してきた中で1か所にすると提案したと認識している。 ・これまでの国の方針どおり、処分場を県内1か所に集約して設置していただきたい。
野田市	<ul style="list-style-type: none"> ・当初から発生元それぞれで保管すべきと考えていた。 ・1か所設置の国の方針には賛成していないが、最終的には、国の責任において判断し、対応すべきである。
東金市	<ul style="list-style-type: none"> ・国が責任をもって、住民にリスクや負担が一切生じないような場所を確保し、国内の指定廃棄物を集約保管・管理できる施設を整備すべきである。
柏市	<ul style="list-style-type: none"> ・原発事故以来、国・県・近隣市などと連携し、市民の御協力を得ながら、問題解決に尽力してきた。 ・その中で、市民の皆様には、国の方針・施策への理解をはじめ、国や市を信じてもらうよう求め、仮保管や持ち帰りを受入れていただいている。 ・国が定めた方針「県内1か所に集約し、安全に保管」や「候補地の選定手法」は市民の皆様には説明済の根幹的事項。 ・茨城県での分散保管に関する報道で仮保管の周辺住民が心配したことから、2月に環境省へお伺いし、分散保管の可能性についてお尋ねし、「千葉県での1か所に集約して管理する方針に変更ない」と確認させていただいている。 ・責任者である国が、様々な積み重ねを経て定めた方針に基づき努力されている最中、特に意見はない。 ・今後も仮保管に関し、安全な管理・監視に努めるが、あらためて長期管理施設の確保をお願いする。
流山市	<ul style="list-style-type: none"> ・指定廃棄物は、特措法の規定に則り国の責任において処理願いたい。処理にあたっては、これまでの国の説明のとおり、処分場を県内1か所に集約して設置していただきたい。 ・流山市での保管は考えていない。それが認められれば、市町村長会議の開催、膨大な選定作業は不要だったことになる。

県民の意見

八千代市	<ul style="list-style-type: none">・国の責任において処分することとなり、市での一時的な保管は仕方ないが長期保管は避けたい。・県内1か所に集約して処分場を設置することを望む。
------	--

我孫子市	<ul style="list-style-type: none">・国は、これまで市町村長会議で自治体から出された分散保管等の意見に対して、リスク分散を避けるなどの理由から、各県1か所にすることを明確に国の方針として示してきた。・当市としては、当初の方針に基づいて進められていくものと考えている。
------	--

印西市	<ul style="list-style-type: none">・国による集約処分を前提に、保管場所周辺の地元説明や、市議会への説明を行っている。・これまでの国の方針どおり、処分場を県内1か所に集約して設置していただきたい。
-----	---

--	--	--

--	--	--

--	--	--